

アプリケーション	内容
全般	<ul style="list-style-type: none"> ・オフライン時に表示されるヘルプを更新しました。 ・文字全般において、フォントによって英語の文字同士が重なってしまう現象を修正しました。 ・メインメニューやアプリケーションウィンドウがディスプレイの画面外にある場合に自動的にディスプレイの画面内に移動するように改善しました。
物件管理	<ul style="list-style-type: none"> ・「自動バックアップの復元と設定」の「保存先の設定」を行うとエラーメッセージが出る可能性がある現象を修正しました。
プラン図	<ul style="list-style-type: none"> ・建具部材指定で配置した建具において、複数選択して上端高や枠の情報を一括変更できるように改善しました。 ※その他、「高さ設定」でも同様の操作が可能です ・建具部材指定建具の LIXIL <エルスター-S> デザイン連段窓 (TF/FS) の枚数設定が 2 枚で登録されていたものを 1 枚に修正しました。 ・シャッター付き建具をお気に入り配置しようとするプラン図がエラーになる現象を修正しました。 ・1/50 平面図において、ふかし壁と建具の干渉によってふかし壁の表現がおかしくなることがある現象を修正しました。 ・2×4 工法において、1/50 平面図でスタッド材が表示・図面出力されない現象を修正しました。 ・屋根伏図で屋根部品が勾配なり配置されている場合に、1/100 平面図、1/50 平面図を図面出力すると屋根模様と部品がずれて見える現象を修正しました。 ・1/100 平面図、1/50 平面図、画像出力において、小屋裏階は屋根部材を表示・出力しないように対応しました。
リアルタイム 3D ビューア	<ul style="list-style-type: none"> ・建具部材指定で配置した建具において、戸袋のドラッグ移動ができてしまう現象を修正しました。 ・建具部材指定で配置した建具において、「高さ・詳細設定入力」ダイアログで付属品の種類や柄を変更できるように対応しました。 ※その他、「高さ設定」「3D パース」「鳥瞰図」「カラー立面」「立面図」「断面図」「矩計図」「展開図」でも同様の操作が可能です ・建具部材指定で配置した建具において、付属品（面格子、戸袋）を選択して設定変更する操作を制限するように対応（右クリックメニューをグレー化）しました。（規格外建具は除く） ※その他、「3D パース」「鳥瞰図」「カラー立面」「立面図」「矩計図」「展開図」でも同様に動作します
屋根伏図	<ul style="list-style-type: none"> ・自動寸法線の設定ダイアログに不要な設定が表示される現象を修正しました。

外構図	<ul style="list-style-type: none"> ・斜めの辺に幅が異なる塀を連続配置すると平面表現がおかしくなることがある現象を修正しました。
3D パース	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の内部に樹木・人物を複数配置して、SketchUpへデータ連携すると、全て同じ樹木・人物になる現象を修正しました。 ・現場作成出窓で入力された出窓壁の影響により 3D パースが起動できなくなることがある現象を修正しました。
三次元化処理	<ul style="list-style-type: none"> ・腰壁手摺の立ち上がり壁の壁厚が固定であることにより、他の壁と接する部分に段差ができてしまう現象を修正しました。 ・「屋内-車庫(床面積有)」「屋内-車庫(床面積無)」の区画の床高の設定が反映されない現象を修正しました。
矩計図	<ul style="list-style-type: none"> ・データ保存時に、不要なデータが保存されることでファイルサイズが大きくなる現象を修正しました。
建物の燃費ナビ	<ul style="list-style-type: none"> ・PHPP 作成時に窓枠の見付寸法の「下側」「上側」の数値が正しく出力されないことがある現象を修正しました。 ・仕様入力の Step9 ルームエアコン性能値において、COP を冷房能力と消費電力から求められない現象を修正しました。
外皮性能計算	<ul style="list-style-type: none"> ・一次エネルギー計算で、新しいエネルギー消費性能計算プログラム (Ver3.0.0) への API 連携、XML 出力に対応しました。 ・プレゼンボード出力で、新しいエネルギー消費性能計算プログラム (Ver3.0.0) から出力される PDF の読込に対応しました。(テンプレート「住まいの省エネ評価シート R3.xlsm」) ・令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様のモードにおいて、数量補正の「基礎等(外気側)」「基礎等(床下側)」の仕様の初期値が基礎評価方法に合っていないことがある現象を修正しました。 ・令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様のモードにおいて、図面出力で「外皮(数量補正)面積表」の開口部以外の仕様記号が「SW」等になる現象を修正しました。 ・開口部の付属品設定で「熱的境界の外部に存する風除室」とした場合の熱貫流率が正しく計算されていない現象を修正しました。また、ηAC 値、ηAH 値の計算において、ドアの熱貫流率に、付属品設定を考慮していなかった現象を修正しました。 ・令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様のモードにおいて、外皮仕様設定ツールの開口設定のシステム定義を複写できるように対応しました。 ・令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様のモードにおいて、外皮仕様設定ツールの基礎等の設定でユーザー定義の登録が正常に行われなかったことがある現象を修正しました。 ・各種ツールの外皮仕様設定ツールを起動する際に、「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」か「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」どちらのモードで起動するかを選択できるように対応しました。
終了 (物件保存)	<ul style="list-style-type: none"> ・A's 終了 (物件保存) 時にエラーになる、もしくはサムネイルが作成されないことがある現象の発生を抑える対応を行いました。